

ワイヤレスステレオヘッドセット

型名 HA-NP35T



「Web マニュアル編」のご案内

ハンズフリー通話など、詳しい操作は「Web マニュアル編」をご覧ください。
<https://manual3.jvcケンウッド.com/accessory/headphones/contents/ha-np35t/jp/>



ご相談や修理は

製品についてのご相談や修理のご依頼は、お買い上げの販売店にご相談ください。転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記の相談窓口にご相談ください。

お買い物相談や製品についての全般的なご相談
 JVCケンウッドカスタマーサポートセンター

0120-2727-87

携帯電話・PHS 一部のIP電話・FAXなどからのご利用は
 携帯電話・PHS 0570-010-114 (ナビダイヤル)
 一部IP電話 045-450-8950
 FAX 045-450-2308

株式会社 JVCケンウッド

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12

主な仕様

A2DP 時の再生周波数帯域	20 Hz ~ 20,000 Hz
電源	内蔵リチウムイオン充電電池
電池持続時間	約 7 時間 (使用条件により異なります)
充電時間	約 2.5 時間 (イヤホン) / 約 2 時間 (充電ケース)
使用温度範囲	5 °C ~ 40 °C
充電温度範囲	5 °C ~ 35 °C
防水性能	IPX4 (イヤホン部)
質量	約 12g (イヤホン 1 個) / 約 73g (充電ケース) (内蔵リチウムイオン充電電池含む)
対応 BLUETOOTH プロファイル	A2DP / AVRCP / HFP
付属品	充電ケース、充電用 USB ケーブル

・本機の仕様および外観は改善のため、予告なく変更することがあります。

使用上のご注意

- 火災、やけど、感電の原因となりますので、一度プラグ部分が曲がってしまった充電用ケーブルは使用しないでください。また、プラグや本体の端子部分に液体（汗や飲料水、除菌用のスプレーなど）や異物（細かいゴミやホコリ、金属片など）が付着しないよう注意してください。付着したときや、異音・異臭がしたり、煙が出たときは、すぐに使用を中止してください。
- イヤホン本体を誤って飲み込まないように、小児の手の届かないところに保管してください。
- ヘッドホンなどが直接触れる耳や肌などに異常を感じたら使用を中止してください。使用を続けると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。
- 金属部分が直接肌に触れますので、金属アレルギーのある方や、その恐れのある方は使用しないでください。また、気温が低い冬場などは、装着時または使用時に冷たく感じる場合があります。
- 冬場など乾燥した場所では、静電気により耳に刺激を感じることがあります。
- 心臓にペースメーカーを装着している方は使用しないでください。ペースメーカーが、本機の電波の影響を受けるおそれがあります。
- 本機の近くで無線機器などをお使いの場合、ノイズが入ることがあります。
- 本機はマグネットを内蔵していますので、時計、磁気テープ、磁気カードなど、磁気の影響の恐れがあるものは近づけないでください。
- 充電端子を汚さないように、端子部分は定期的に綿棒などで軽く拭いて清潔してください。
- イヤホン本体や充電ケースが汚れた場合は、乾いた布で表面をふいてください。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

Bluetooth®ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有します。株式会社JVCケンウッドは使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。記載している表示・図記号についての内容を良く理解してから本文をお読みになり、必ずお守りください。

- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる人への危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。
- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	危険	死亡、または重傷を負う可能性が切迫して生じるおそれがあるもの。
	警告	死亡、または重傷を負う可能性があるもの。
	注意	傷害を負う、または物的損害が生じる可能性があるもの。

注意をうながす記号	行為を禁止する記号	行為を示す記号

危険

- 端子をショートさせない。また、金属製のネックレスやコインなどの金属小物といっしょに携帯または保管しない。火災や発火、破裂の原因になります。

警告

- 自転車・自動車・オートバイなどの運転中は、絶対にヘッドホンを使用しない。交通事故の原因になります。
- 屋外でご使用になる場合は、周囲の交通に十分注意する。交通事故の原因になります。

分解、改造しない

故障、発熱、火災・感電の原因になります。

USB ケーブルは確実に差し込む

差し込みが不完全な場合は、発火や感電の原因になります。

注意

- 充電中、使用中は毛布や衣類などを本機にかがせない。発熱や発火の原因になります。
- USB ケーブルが傷んだり、端子の差し込みがゆるいときは使用しない。発火や感電の原因になります。
- 火のそばやストーブのそば、車内、お風呂場など高温、高湿になる場所で使用したり、放置しない。発熱や発火、破裂の原因になります。

その他の情報

各種サポート情報については、当社のホームページをご参照ください。

<https://www.victor.jp/contact/>



充電式電池のリサイクルについて

イヤホン本体や充電ケースに内蔵されている充電電池はリサイクルできます。充電電池の取りはずしはお客自身では行わないでください。イヤホン本体や充電ケースを廃棄するときは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。

イヤホン本体

Li-ion 00

充電ケース

Li-ion 20

電波について

- ・本機は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けております。したがって、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。日本国内のみで使用してください。日本国内以外で使用すると各国の電波法に抵触する可能性があります。また、以下の事項を行うと、法律で罰せられることがあります。
 - 分解 / 改造すること
 - 本機の証明表示 (㊿) を変更すること

2.4 FH 1	2.4 : 2.4 GHz 帯を使用する無線機器です。FH : FH-SS 変調方式を表します。 1 : 電波干渉距離は 10 m です。 ——— : 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを表します。
-----------------	--

本機の使用周波数帯(2.4 GHz)では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

- ・本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

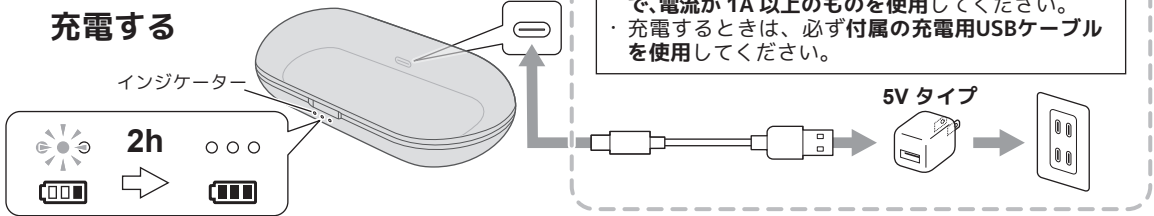
万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または本機の運用を停止(電波の発信を停止)してください。そのほか、「他の無線局」に対して有害な電波干渉が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときには、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。



1 充電ケースを充電します。

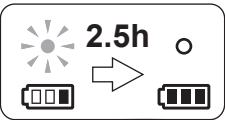
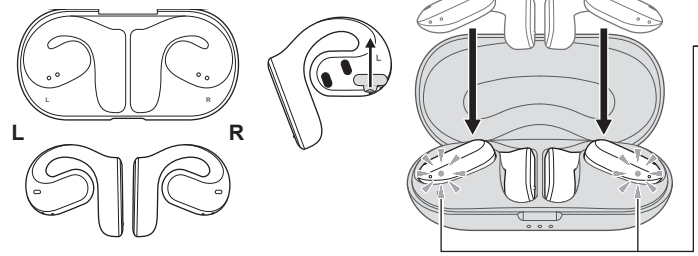
充電中はインジケータが点灯・点滅し、充電が完了するとインジケータが消灯します。

・故障や異常発熱の原因となりますので、USB 変換 AC アダプター(市販品)は、必ず出力電圧が DC5V で、電流が 1A 以上のものを使用してください。
 ・充電するときは、必ず付属の充電用 USB ケーブルを使用してください。



2 イヤホンを充電します。

充電する前に、絶縁フィルムを剥がしてください。

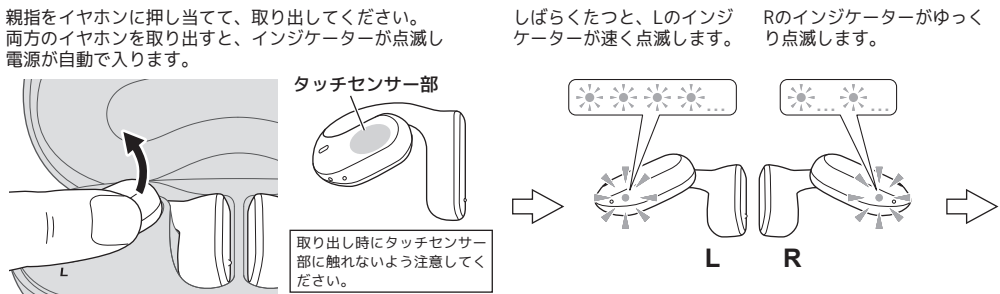


充電中はイヤホンのインジケータが点灯し、充電が完了すると消灯します。また充電ケースのインジケータはイヤホンを挿入すると、数秒間点灯し、充電ケースの残量を表示します。

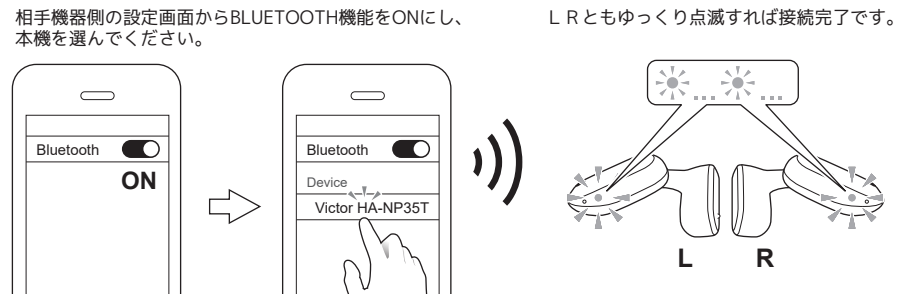


2 接続する

2 台目以降の接続については、Web マニュアル編をご参照ください。



親指をイヤホンに押し当てて、取り出してください。両方のイヤホンを取り出すと、インジケータが点滅し電源が自動で入ります。
 しばらくたつと、L のインジケータが速く点滅します。R のインジケータがゆっくり点滅します。
 ・それぞれの電源が自動で入らない(インジケータが点滅しない)場合は、電源が入っていないイヤホンのタッチセンサー部を約 3 秒間触れ続けてください。電源が入ります。
 ・L のインジケータがゆっくり点滅する場合は、両方のイヤホンを一度充電ケースに戻して、約 10 秒たつてから、もう一度両方のイヤホンを取り出してください。

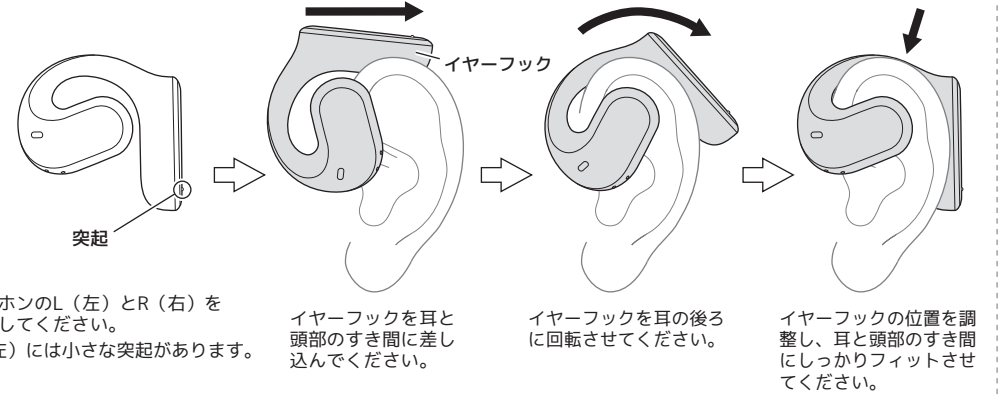


相手機器側の設定画面から BLUETOOTH 機能を ON にし、本機を選んでください。
 L R ともゆっくり点滅すれば接続完了です。

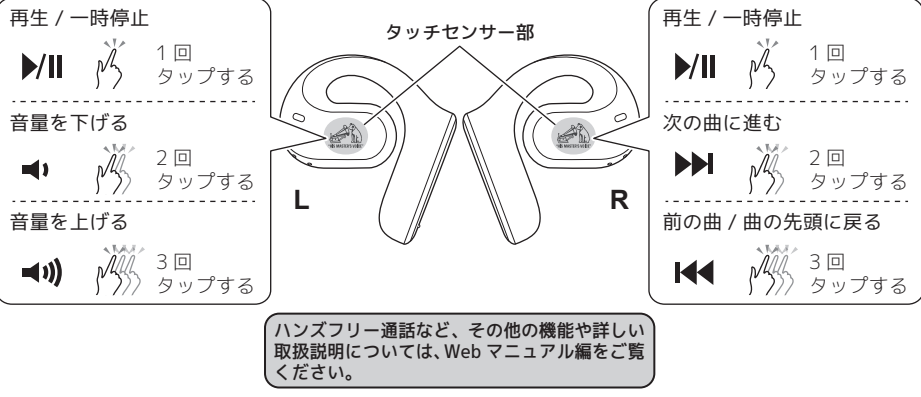
正しく接続できないときは、一度充電ケースに戻して、約 10 秒たつてから、「2. 接続する」の操作をはじめからもう一度行ってください。



3 装着と基本操作



イヤホンの L (左) と R (右) を確認してください。L (左) には小さな突起があります。
 イヤーフックを耳と頭部のすき間に差し込んでください。
 イヤーフックを耳の後ろに回転させてください。
 イヤーフックの位置を調整し、耳と頭部のすき間にしっかりフィットさせてください。

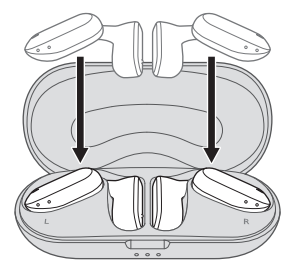


ハンズフリー通話など、その他の機能や詳しい取扱説明については、Web マニュアル編をご覧ください。

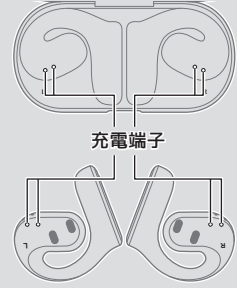


4 終了する

使ったあとは、充電ケースに入れてください。
 ・電源が切れ充電を開始します。



【イヤホンと充電ケースの充電端子の清掃について】



使用中に充電端子に汚れやホコリが付着すると、正しく充電できなくなることがあります。端子部分は定期的に綿棒などで軽く拭いて清掃してください。

保証について

- ・この商品を家庭用として、取扱説明、接続例、注意書きなどに沿って、適切にご使用されたにもかかわらず、ご購入日から 1 年以内に故障した場合は、無料で交換いたします。
- ・本書とご購入日のわかる領収書(レシートなど)をご持参のうえ、ご購入の販売店にご相談ください。
- ・この商品は持込修理対象商品となります。対象商品を当社へ送付した場合の送料はお客様の負担とさせていただきます。
- ・本書は日本国内においてのみ有効です。
- ・本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

製造番号

・お買い上げの商品の充電ケース底面に表示されている 8 桁の製造番号をお確かめのうえ、ご記入ください。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問い合わせへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。